

## 令和5年度 事業報告書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

### 第1 概要

新型コロナウイルス感染症の感染対策緩和に伴い、県民の生活は日常を取り戻しつつある中、県内における令和5年中の刑法犯認知件数は前年比で約25%も増加し、殺人・不同意性交等の凶悪犯、空き巣や自動車盗等の増加が著しく、自転車盗も156件（前年比14.3%）増加した。

県内の昨年の「電話で『お金』詐欺」の被害認知件数は104件で、過去5年で最多を記録し、被害総額も2億7,700万円を越え、依然として多額の被害が発生し続けている他、インターネットを利用した広域にわたる「サイバー犯罪」や「人身安全関連事案」等、県民の身近な犯罪被害は依然として深刻な状況にある。

本会唯一の収益事業であったAMマーク販売事業の令和4年度末終了等で大幅な資金不足にある中、各事業を見直し、自転車防犯登録料金の改定等本会の運営に必要な資金獲得や限られた予算の有効活用を図りつつ、警察・各地区防犯協会及び地域防犯ボランティア団体等の関係機関・団体と連携した犯罪防止の各種広報啓発活動、地域防犯ボランティア活動の支援、被災地防犯アドバイザー事業等の地域防犯対策事業を積極的に推進し、急増した刑法犯認知件数の抑止対策として、発生数の多い自転車盗対策に重点を置いた活動を行った。

各事業の実施結果については以下のとおりである。

### 第2 協会運営

#### 1 定時総会

令和5年5月29日に定時総会を開催し、防犯功労者等の表彰を行った後、令和4年度収支決算等を審議して議案通り承認され、令和4年度の事業報告、令和5年度の事業計画や収支予算の説明がなされた。

#### 2 理事会

##### (1) 第1回理事会

令和5年5月8日に第1回理事会を開催し、令和4年度の事業結果や収支決算、顧問・参与の変更に伴う推薦や賛助会員4団体の加入等を審議し、承認された。

##### (2) 第2回理事会（臨時役員選定理事会）

令和5年10月27日に、荒木泰臣会長が死去されたことから、緊急に役員選定理事会を決議の省略（書面審議）で行い、同年11月8日付けで

会長 佐藤義興（熊本県市長会長） 副会長 竹崎一成（熊本県町村会長）  
を選出した。

##### (3) 第3回理事会

令和6年3月25日に第3回理事会を開催し、議案である「令和5年度の事業計画（案）」「収支予算（案）」の他、「被災地防犯アドバイザー事業の終了」「電話で『お金』詐欺被害防止支援員事業の開始」「公益社団法人熊本県防犯協会連合会の電子データの訂正及び削除の防止に関する処理規程の制定」「事務局長の任免」等について審議し、理事・監事の承認を得て議案通り決議した。

### 第3 地域防犯対策事業

#### 1 犯罪防止の広報・啓発事業

##### (1) 地域防犯活動の推進

###### ア 令和5年全国地域安全運動の実施

令和5年10月11日から同月20日までの10日間、「みんなでつくろう安心の街」をメインスローガンに実施した。

実施に伴い、各地区防に対して啓発チラシ及び広報用物品を配布し、運動期間中の防犯診断等による自転車盗防止活動や「電話で『お金』詐欺」被害防止広報キャンペーン等の活性化を促進した。

(「防犯くまもと」令和6年新年号に各地区防の期間中の主な取組を掲載)

###### イ 防犯標語の募集、優秀作品の選考、表彰

全国地域安全運動に伴い、防犯標語等を募集し、高校生や一般人から、防犯標語449点、青パト活動写真9点、ポスター2点の応募があり、優秀作品を選考して表彰するとともに、「防犯くまもと」令和5年秋季号に掲載する等し、広報啓発に活用した。

熊本県入選作品は次のとおり。(被表彰者の学職は応募当時)

###### ○ 標語の部

###### 課題「暴力団排除徹底」の部で

最優秀賞 玉名女子高校3年 三保 亜依莉さん

「気をつけて 受け子の勧誘 未来なし」

優秀賞 熊本北合志地区(主婦) 吉田 衣允子さん

「心の目 開き 進むな 悪の道」

優秀賞 八代工業高校定時制1年 西村 実奈さん

「気をつけて 甘い話の 間バイト」

###### ○ 青パト活動写真の部

最優秀賞 八代工業高校定時制2年 溝口 由紀子さん

優秀賞 御船地区(主婦) 市下 潤子さん

###### ○ 防犯ポスターの部

優秀賞 八代工業高校定時制2年 岡下 実生さん

###### ウ 青パト活動の推進

青パト車両の指定を受けている当協会車両にて、熊本市内を中心に計画的に青パト活動を実施した。

##### (2) 広報啓発活動の推進

###### ア 広報紙「防犯くまもと」による広報啓発活動

当協会発行の広報紙「防犯くまもと」は、年4回発行し、各自治会等を通じて県下一円に配布・回覧した。

広報内容は、警察や関係機関と連携し、地域安全情報、防犯環境の向上、各地区防の活動紹介等を掲載し広く県民に防犯意識の啓発に努めた。

発行月、発行部数は以下のとおり。

###### ○ 発行月

4月(春季号)、7月(夏季号)、10月(秋季号)、1月(新年号)

○ 発行部数

1回 72, 827部

年間合計 299, 308部

イ ホームページの活用

当協会ホームページに広報紙「防犯くまもと」を発行の都度掲載するほか、優秀作品の防犯標語等を掲載し、ホームページによる広報啓発に努めた。

(3) 各地区防と連携した防犯広報

多発する自転車盗等街頭犯罪の被害防止目的に各地区防犯協会の要望を踏まえ、

ワイヤーロック、自転車盗防止の防犯のぼり旗、反射キーホルダー

広報用ウエットティッシュ、いかのおすし文具セット、エコバック等

10品目6, 850点を無償で助成送付した。

(4) その他の広報啓発

各種防犯広報冊子等の購入と地区防、関係機関・団体への配布等

○ 防犯手帳の斡旋 993冊

○ 「安心な街に」 2, 826冊

○ 「家庭と防犯」 36冊

(5) 賛助会員に対する各種広報啓発資料の提供

賛助会員に対し、「安心な街に」、「防犯くまもと」等を配布し、新たな盾型の会員証を導入するなどし、活動への理解と協力の啓発に努めた。

## 2 防犯関連団体への支援事業

(1) 防犯ボランティア団体の活動支援

ア 「防犯若武者ベアーズ」の活動支援

県内の大学生で構成する「防犯若武者ベアーズ」のボランティア保険、「電話で『お金』詐欺」被害防止寸劇等の活動支援として10万円を助成した。

イ 「サイバー防犯ボランティア」の活動支援

県内の大学生で構成するサイバー防犯ボランティアの活動の支援として10万円を助成した。

(2) 熊本県暴力追放県民大会の後援

第33回熊本県暴力追放県民大会が、令和5年11月17日に熊本テルサにて開催されたのに際し、同大会を後援し、暴力追放運動を支援した。

(3) 令和5年度くまもと安全安心まちづくり県民大会の後援

くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議による当該県民大会は、11月16日に熊本テルサで開催され、当該県民大会を後援・参加した。

## 3 青少年の健全育成事業

警察、少年警察ボランティア及び地区防が連携して行う「肥後っ子の居場所づくり事業」の活動支援として、20万円を助成した。

## 4 防犯機器等の普及事業

各地区防と連携し効果的な防犯ボランティア活動を推進するため、防犯広報冊子や防犯ブザー、防犯腕章等の防犯活動資機材の斡旋販売を行い、その普及に努めた。

## 5 防犯功労者・団体の表彰及び感謝状の贈呈

(1) 防犯功労表彰

#### ア 県防連表彰

令和5年度の県防連会長・警察本部長連名による防犯功労表彰は

- 防犯功労団体 8団体
- 防犯功労者 31名

が受賞され、定時総会前に表彰式を行った。

#### イ 全防連表彰

令和5年9月28日、全国地域安全運動中央大会において、全防連表彰を以下のとおり受賞した。

- 功労ボランティア団体 1団体
- 防犯功労者 金章1名、銀章2名、銅章6名

#### ウ 九防連表彰

令和5年10月1日付で、九防連表彰を以下のとおり受賞した。

- 防犯功労団体 1団体
- 防犯功労者 4名

(各受賞者、受賞団体については「防犯くまもと」令和6年新年号に掲載し紹介)

#### (2) 感謝状の贈呈

賛助会員として長年にわたる活動支援に対して、

熊本古物商組合熊本防犯協力会  
株式会社白石企業  
株式会社寺原自動車学校  
公益社団法人日本青年会議所九州地区熊本ブロック協議会

の4会員に、定時総会の席上において、会長から感謝状を贈呈した。

#### 6 地域防犯活動の指導及び実施

##### 「令和5年度被災地防犯アドバイザー業務」の実施

熊本県警から「令和5年度被災地防犯アドバイザー業務」の事業委託を受け、「令和2年7月豪雨」被災地（主として八代市、人吉市、水俣市、葦北郡、球磨郡）において、被災地防犯アドバイザー6名体制で

- ・自治体、各地域支え合いセンターとの連携活動、会議出席
- ・被災者の孤立を防ぐ為の仮設団地での訪問活動による相談対応
- ・仮設団地における防犯指導、防犯講話の実施
- ・居住者が少なくなった仮設団地の施錠確認・見回り活動

等をはじめ、各警察署、地区防と協働した地域防犯活動を実施した。

令和3年3月末当時約1800人であった仮設住宅の被災者が、令和6年1月末時点では438人まで減少しており、当事業は令和5年度をもって終了した。

#### 第4 自転車防犯対策事業

##### 1 業務委託契約状況

令和5年度の自転車販売店との業務委託契約、登録受理件数等は次のとおりである。

###### ○ 業務委託契約件数

- ・令和5年度中の新規契約件数 3件
- ・令和5年度中の契約解除件数 12件
- ・業務委託契約総件数 210件

○ 送付件数・受理件数

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| ・登録証の送付件数 | 47, 320件（前年比 -4, 119件） |
| ・登録証の受理件数 | 48, 218件（前年比 -5, 662件） |

2 自転車防犯登録の適正な運用

電動アシスト自転車の普及等に伴い、各防犯登録所に対し、適正かつ的確な防犯登録の作成を指導するとともに、適正かつ早期登録の運用に努めた。

3 自転車防犯登録料金の改定

昨今の物価上昇に対応するため、令和6年1月1日から自転車防犯登録料を100円値上げし、700円とした。

登録料金の値上げは平成29年4月以来6年9ヶ月ぶり

4 迅速かつ正確な登録業務の実施

登録制度の適正な運用を図るため、迅速かつ正確な登録情報の入力に努めるとともに、警察からの登録情報に関する照会業務に適切に対応した。

5 登録制度の周知、盗難等被害防止広報

(1) 広報紙「防犯くまもと」やホームページ等を活用し、登録料金の改定に関する広報に合わせ、登録制度の法的義務や重要性と新規・変更・抹消登録の確実な届出の周知を図った。

(2) 各地区防と連携し、全国地域安全運動期間中を中心に、自転車盗難防止に向けた二重施錠、施錠点検等被害防止・被害回復に向けた広報活動を実施した。

第5 風俗環境浄化事業

1 熊本県風俗環境浄化協会事業

(1) 「熊本県風俗環境浄化協会」（熊本県公安委員会の指定団体）として、熊本県公安委員会から「風俗営業に係る管理者講習」及び「風俗営業の許可等に関する調査業務」の委託を受け適正に業務を実施した。

ア 風俗営業に係る管理者講習

コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に配意しつつ、阿蘇・大津・御船方面の風俗営業管理者と熊本市内の接待飲食等営業管理者を対象に年間13回の講習を実施し、406人（前年度比+107人）が受講した。

イ 風俗営業の許可等に係る調査業務

風営適正化法に定める営業許可申請、変更承認申請に伴い、許可基準、構造設備の技術上の基準の適合等の調査を下記のとおり実施した。

○ 営業許可申請調査 135件（前年度比 +22件）

○ 変更承認等申請調査 39件（前年度比 + 8件）

調査合計 174件（前年度比 +30件）

(2) 風営適正化法に違反する行為を防止するための啓発活動

風俗営業者の法令遵守の意識を啓発するため、調査業務実施時に、営業者等に対して、リーフレット「あなたのお店はだいじょうぶ？」を配布し、自主的な啓発の促進を図った。

(3) 風俗環境浄化事業に付帯する事業

風俗営業の適正な業務を促進するため、風俗営業所備え付け関係資料を下記のとおり販売した。

○ 従業者名簿 77部（前年度比+5部）

○ 管理者業務実施簿 94部（前年度比+14部）

## 2 風俗環境浄化活動に係る支援

### (1) 繁華街対策支援

熊本中央地区防犯協会に対し、繁華街の安全・安心と風俗環境浄化対策の活動支援を目的とし、繁華街対策会議、防犯ボランティア活動及び防犯グッズ購入費等の支援として20万円を助成した。

### (2) 広報啓発活動

熊本県遊技業協同組合が実施する不正防止対策推進要綱に基づき、遊技店舗に対する立入検査を17回実施し、75店舗の立入調査に従事し、健全な営業の啓発に努めた。

## 第6 会議等

### 1 熊本県青少年育成県民会議総会

令和5年5月22日に熊本県庁地下会議室で開催され、専務理事が参加した。

### 2 九州防犯協会連絡協議会総会・研修会

令和5年7月11日に佐賀で開催予定であったが、九州北部地方で発生した豪雨のため急遽中止となった。

### 3 特殊詐欺の被害をなくす県民の会第14回総会

令和5年8月3日に熊本県警察本部で開催され、専務理事が参加した。

### 4 都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議及び風俗環境浄化事業運営管理者研修会

令和5年8月4日に東京で開催され、専務理事が参加した。

### 5 九州各県防犯協会専務理事会議

令和5年11月9日に宮崎で開催され、専務理事が出席し、意見交換を行った。

### 6 くまもと安全安心まちづくり県民大会

令和5年11月16日に熊本テルサで開催され、その後援を行うとともに、専務理事が大会に参加した。

### 7 第33回熊本県暴力追放県民大会

令和5年11月17日に熊本テルサで開催され、その後援を行ったが、管理者講習と日程が重なり参加はできなかった。

### 8 熊本県犯罪被害者支援連絡協議会

令和5年7月31日に開催された幹事会に次長が、令和6年2月13日に開催された総会に専務理事がそれぞれ出席した。

以上